

Title	芸文研究既刊総目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	1961
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.12, (1961. 7) ,p.188- 191
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00120001-0188

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

芸文研究 既刊総目次

西ドイツ文学活動の展望……………田中次郎

彙報

◆第三号 (一九五四年)

実用の文学——女と花……………森 武之助

住吉物語以後——継子奇め譚の類型に関する一考

察……………松本隆信

耶齋志異研究序説——特に蒲松齡の執筆態度に就い

て……………藤田祐賢

General Tradition の崩壊……………安原基輔

アンドレ・マルロオの「孤独」……………大浜 甫

北野天神縁起絵巻の諸特徴……………八代修次

クライストの悲劇性……………高橋文雄

彙報

◆第四号 (一九五五年)

伝統の周回——芭蕉・西鶴……………森 武之助

寺院僧侶の国典研究——主として中世をとりあげ

て……………佐佐木一雄

曾我物語伝承論……………塚崎 進

紅楼夢の小説性——周汝昌の「紅楼夢新証」をめ

ぐつて……………村松 暎

◆第一号 (一九五一年) 美術学特集

創刊の辞……………西脇順三郎

ミケルアンジェロの聖母……………守屋謙二

光琳肖像考……………菅沼貞三

江戸板木絵第一回の開花期……………渋谷 清

播磨国常福寺裏山経塚出土品に縁つて……………保坂三郎

大仏師康助の遺作に就いて……………岡直 己

Palazzo Pitti——その原作者の問題について——

……………相内 武千雄

彙報

◆第二号 (一九五二—三年)

物語の成長——宇津保物語の場合……………池田 弥三郎

俳諧月花の座……………清崎 敏郎

「ジョン・セルデンのこと——その「茶話」をめぐ

つて……………藤井 昇

ジュリアン・グリーンの内心の旅路……………佐分純一

ブッデンブローク以前……………江沢 建之助

若きヘッセの人生態度乃至世界観……………井手 貫夫

反抗と絶望の黒人作家——Richard Wright——

安原 基輔

現代英文法の諸傾向——特に口語法について——

原 沢 正喜

折口信夫教授講義題目

慶応義塾大学所蔵聊齋志異関係資料目錄

集 報

◇第五号 (一九五五年)

好色五人女——成立をめぐる試論……………松谷 昭彦

近松世話物の考察(序)……………鈴 木 昇

曾我物語伝承論——その二……………塚 崎 進

紅樓夢論争に対する批判……………村 松 暎

トーマス・マンのゲーテ観——「ヴァイマルのロ

ッテ」を中心として……………小名木 栄三郎

対話文学としての「ラモーの甥」——デイドロ研

究序説……………原 宏

資料紹介——「東洋之佳人」稿本、「絵入読本外

題作者画工書肆名目集」写本……………森 武之助

集 報

◇第六号 (一九五六年)

明恵上人説話考……………佐佐木 一雄

稿本聊齋志異考勘記……………藤 田 祐賢

曾国藩について……………佐 藤 一 郎

“中国に於ける品詞分類の標記について”——

“漢語詞義論争”の問題点……………川 本 邦 衛

シエリーにおける神の問題……………瀬 下 良 夫

リルケ文学解明におけるハイデッガーの誤謬……………塚 越 敏

アルベエル・カミユの思想と風土について(ジャ

ン・グルニエとの比較による一考察)……………片 桐 邦 郎

集 報

◇第七号 (一九五七年)

野守鏡にみられる宗教性……………佐 佐 木 一 雄

おせんとおさん——西鶴の場合……………竹 重 信 幸

ヘルマン・ヘッセに於ける東洋思想概観……………飯 田 国 男

アンドレ・ジッド「ユリアンの旅」の成立につ

て……………若 林 真

ラシーヌの“La Thébaïde ou Les frères ennemis”

について……………佐 藤 真

イエイツと能・序説“*At the Hawk's Well*”

と「The Only Jealousy of Emer」に関する

考察を中心として

曾国藩と俗文学

Plautus における感嘆及び疑問の E + 直説法又は

接続法の使用について

資料紹介——炎涼岸・女開科伝・知不足齋原本批

点聊齋志異

書評——Erwin Panofsky's Early Nether-

landish Paintings—its origins and cha-

racter

集報

◇第八号 (一九五八年) 慶応義塾創立百年記念

小沢蘆菴論

源氏物語における「いろいろのみ」の概念

もうひとつの忠臣蔵——四谷怪談考

伊勢物語真名本に就いて

内部の論理——ロマン主義詩学の興起にかんする

一考察

シェクスピア喜劇に於ける扮装

バルザック「ルイ・ランベール」について

「ブルネレスキの穹窿」

浮彫の種類について

ツァワン著聖成吉思可汗の金言

集報

◇第九号 (一九五九年)

『太平記』作者の思想——「北野参詣人政道雑談事」

に現われた政道観について

「把[Pa]」を含む形式について——その統辭論的

分析

ジョン・ダンの「The Extase」——詩の構造に

関する一考察

絶対詩の課題の一つ——ヴァレリ・ゲオルゲ・ベ

ン

ジェラルド・ド・ネルヴァルに於ける「自然」の

イマーシュに就いて

Malory の「The Tale of the Morte Arthur」

の言語につづて——Malory の英語の成長と体

采

The Book of the Duchess に関する一考察

集報

相内 武千雄

海津 忠雄

田中市郎衛門

長谷川 端

川本 邦衛

和 田 巨

深 田 甫

小 浜 俊 郎

小 川 繁 司

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

小 長 谷 弥 高

◆第十号 (一九六〇年)

日本靈異記下巻第三十八縁に就て……………福島行一

浜松中納言物語に於ける唐土の問題……………池田利夫

列女説話の伝承について……………林 恵一

『老水夫』のモラルと「千一夜物語」の寓喩……………由良君美

クルト・マイによる『マイスターの修業時代』解

釈の問題点について……………猿 田 恵

『わかしまに』とポール・ヴァレリー……………山 田 直

◆第十一号 (一九六一年)

再び Palazzo Pitti について……………相内 武千雄

東海道四谷怪談と南北……………寺崎 初雄

「まほし」の性格につきての一考……………武井 陸雄

——とくに「まほし」との対比において——

戸田茂睡の系族……………戸 田 勝 久

詞 品 論 攷——Three Ranks 採用の可否につ

て……………川 本 邦 衛

「アッケルマン」の周辺……………尾 崎 盛 景

実存主義の歩み——サルトル作「アルトナの幽閉者」

をめぐって……………永 戸 多 喜 雄

上田秋成の美意識について……………藤 江 正 通

兼 報

The Green Knight と The Beheading Game——

中世ロマネスク文学の構成……………池 上 忠 弘

~~~~~

◆第十一号 正誤表

誤 正

表紙 Three Ranks Three Ranks

裏表紙 The Green Knight and The Green Knight and the Beheading Game the Beheading Game

~~~~~

・第一号と第十一号の購入御希望の方は、本会事務所に御照会をこ

う。(各定価二〇〇円、但し九号三〇〇円、十号より一五〇円)